

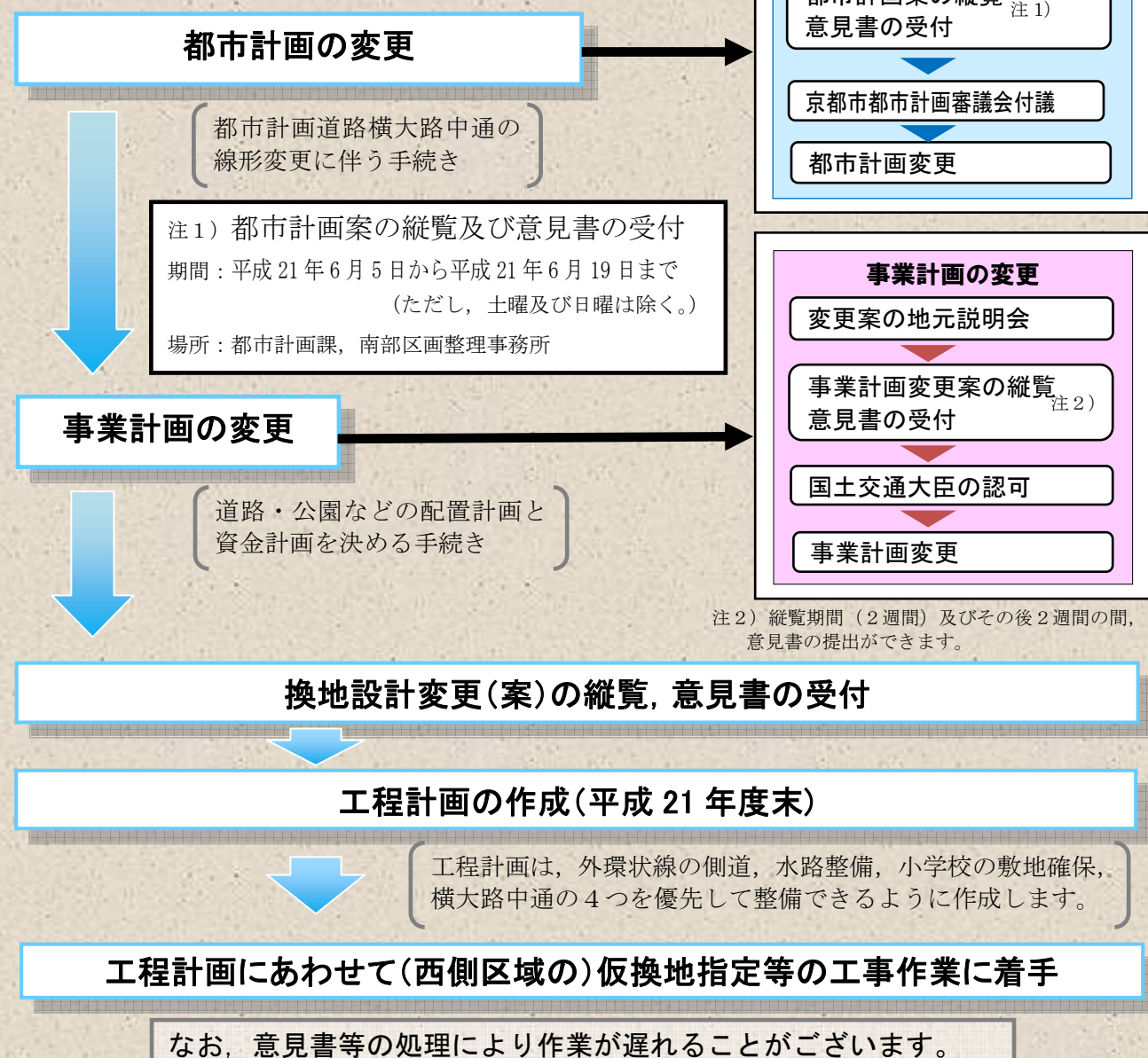
区画整理通信

見直し計画(案)の取組の方針

今後は、皆様の御協力のもと作成した見直し計画(案)をもとに、事業計画の変更を行います。京都市としましては、一日でも早く事業を完了させるべく下記作業に取り組んでまいります。

作業予定

今後、見直し計画(案)については、以下のような手続を進めてまいります。なお、権利者の方の御意見を参考に換地設計の変更(仮換地位置の見直し)を行い、平成 21 年度末には工程計画を作成する予定です。



はじめに

平素は、区画整理事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。現在、伏見西部第四地区におきましては、府道京都守口線の東側の整備を進めておりますが、皆様には事業の長期化により御迷惑をおかけしております。

さて、区画整理通信5号発行(平成 20 年 2 月)以降、見直し検討委員会を設立し、見直し計画について検討を進め、地元説明会や関係機関との協議を重ねてまいりました。そして、今般、事業計画の見直し計画(案)を作成しましたので、お知らせします。

なお、作成した見直し計画(案)は裏面に記載しております。

見直し計画(案)作成までの経過

★見直し計画(素案)作成

平成 20 年 3 月に見直し検討委員会を設立し、検討委員会4回、作業部会8回の合計12回の会議を経て、同年12月に見直し計画(素案)を作成することができました。

会議では、現在の事業計画の課題や計画見直しの方向性など活発な議論をしていただきました。



第1回検討委員会

★見直し計画(素案)の地元説明会

平成 21 年 1 月から2月にかけて『見直し計画(素案)』についての地元説明会を横大路会館にて5回開催しました。

地元説明会には、延べ144名の方の参加があり、参加された方から見直し計画(素案)や今後の事業推進について御意見、御質問をいただきました。



見直し計画(素案)の地元説明会

地元説明会での主な意見

- ・文教ゾーンの整備、横大路中通や水路の整備を最優先に取り組んでもらいたい。
- ・千本通と横大路中通を結ぶ東西方向の道路を充実してもらいたい(既存道路の拡幅や道路の新設)。
- ・道路は6m以上に拡幅してもらいたい。
- ・許可を受けて建て替えをしたが、計画の見直しにより移転対象にならないか心配である。
- ・建築規制はいつになったら解除されるのか。
- ・一刻も早く事業を進めてもらいたい。

★関係機関との協議

見直し計画(素案)をもとに、道路の管理局や京都府警などの関係機関と協議を行いました。また、教育施設の管理局とも協議を行いました。

お問い合わせ先：京都市南部区画整理事務所

住 所：京都市伏見区下鳥羽但馬町134番地

電 話：075-601-6181 FAX：075-601-8522

ホームページ：http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/soshiki/10-5-3-0-0_4.html

見直し計画(案)

地元説明会や関係機関との協議をもとに、見直し計画(素案)から一部修正した見直し計画(案)を作成しました。

《見直し計画(素案)からの主な変更事項》

- ・横大路経4号線及び横大路緯12号線を部分的に幅員6mに近づける。
- ・幅員4mで計画した区画道路のうち、6mに拡幅しても建物への影響が少ない路線については幅員6mに変更する。
- ・横大路中通に連絡する東西方向の区画道路を1路線追加する。
- ・洛水高校の敷地形状の変更とともに、街区公園の位置と規模を変更する。
- ・水路の線形を変更し、一部を暗渠とする等。

①：地区の土地利用について

- ・府道京都守口線沿道を除く西側区域については住環境に配慮し、住宅と工場の混在を解消します。

②：文教ゾーンについて

- ・洛水高校北側に横大路小学校用地を確保し、校舎とグラウンドを一体化します。
- ・保育園を小学校東側に移転し、横大路会館、児童館、更に飛鳥田神社等を含む文教ゾーンを形成します。

④：公園計画について

- ・街区公園を西側区域に6箇所配置(飛鳥田神社北側を含む)します。
- ・歴史的道筋の交差点付近などに小規模公園を6箇所配置します。
- ・横大路小学校跡地を街区公園とし、既存校舎活用を今後の検討課題とします。
- ・まちかどに住民の集えるポケットパークを計画します。

⑤：排水施設の計画について

- ・既存の幹線水路を改修して雨水による被害を防止します。

現在の事業計画



③：道路計画について

- ・横大路中通は東側に位置を変更し、さらに洛水中学校まで延伸します。
- ・千本通は安全性確保のため、スピード抑制策と部分的な拡幅を実施し、更に、横大路中通が開通した際には一方通行も視野に入れた検討をします。
- ・横大路経4号線、横大路緯12号線は利便性を考慮し、可能な限り拡幅(6m)するとともに、幹線道路に接続させます。
- ・既存の狭い道路は建替えが可能となるように整備します。

0 100 200 300 400 500m

凡 例	
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路 (幅員4m未満)
	区画道路 (幅員4m以上5m未満)
	区画道路 (幅員5m以上6m未満)
	区画道路 (幅員6m以上)
	歩行者専用道路
	河川・水路
	公園・緑地
	文教施設

※この図面は、見直し計画(案)であり、今後、変更することがあります。